

## ダイバーシティフォーラム開催事業【徳島市】

総事業費	627 千円
交付金額	313 千円

## 地域の実情と課題

本市は、管理的職業従事者に占める女性の割合が高くなっている一方、性別による無意識の思い込みや固定的な性別役割分担意識は根強く残っており、家庭生活における家事・育児に対する女性への負担が大きくなっている。

就業する女性が増加する中で、就業環境において女性の能力が十分に発揮されているとはいえない状況であり、働くことを希望する誰もが、その希望に応じた働き方を実現できるよう環境を整備する必要がある。

## 事業の特徴

先進的に女性活躍推進に取り組む企業の取組事例の紹介やパネルディスカッション、参加者同士の意見交換を実施したほか、各参加者にはダイバーシティ宣言を実施した。フォーラム開催に向けて、企画（プログラム、パネルディスカッションテーマ、パネリスト選定、事前打合せ）から運営まで、経済団体と連携し実施することで、主なターゲットである企業経営者に関心を持って参加してもらえるフォーラム開催となった。

## 事業の効果

男女共同参画や、女性活躍推進・ダイバーシティへの理解を促進、機運の醸成へとつながった。先進的取組企業における経営者の方々（パネリスト）によるパネルディスカッションの後、パネリストにもフォーラム参加者とともにグループに分かれ意見交換を行っていただいたことで、参加者の意識改革がさらに進んだ。

フォーラム参加者アンケートでは、男女共同参画について理解が深まったと回答した人は97.7%となっている。ダイバーシティは企業・団体にとって重要かとの問いに対しては そう思うが100%となっている。

## 目的・目標

企業経営者の意識改革及び中小企業における女性活躍、ダイバーシティ経営の推進につなげる。

目標：フォーラム参加者数 100人

実績：フォーラム参加者数 80人

目標には達しなかったが、中小企業経営者や社員のほか、金融関係、キャリアコンサルタント、大学教授など多様な方々の参加があった。

## 連携団体

徳島市男女共同参画推進ネットワーク会議（主に徳島県中小企業家同友会）

（構成団体）

徳島大学、四国大学、徳島文理大学、徳島商工会議所、徳島県中小企業団体中央会、一般社団法人 徳島経済同友会、徳島県中小企業家同友会、株式会社 阿波銀行、株式会社 徳島大正銀行、徳島市コミュニティ連絡協議会、社会福祉法人 徳島市社会福祉協議会、NPO法人 子育て支援ネットワークとくしま、徳島市婦人連絡協議会、阿波女あきんど塾、徳島市まちづくり協働プラザ、徳島県、徳島市

## 今後の課題

女性活躍推進やダイバーシティの重要性について、今後も更に市域に広がりを見せるよう多方面に働きかけ、女性活躍推進に取り組む企業や、市民の意識改革に取り組む。

## 事業の概要

誰もが自分らしく生き生きと働き、それぞれの能力を生かし活躍できるよう、ダイバーシティ経営をテーマとしたフォーラムを開催

＜参加者＞ 会場 50人 オンライン30人

### ＜実施内容＞

主に市内中小企業経営者を中心に参加者を募り、女性活躍推進先進事例発表やパネルディスカッションを実施したほか、参加者同士による意見交換を行い、経営者の意識改革及び中小企業における女性活躍、ダイバーシティ経営の推進に取り組んだ。

### ＜アンケート結果＞

男女共同参画について理解が深まったとの回答 97.7 %

ダイバーシティは企業・団体にとって重要だと思う 100 %



ダイバーシティ  
経営企業表彰式



女性活躍推進  
企業事例紹介



参加者意見交換



ダイバーシティ宣言